第３２回　高齢期作業療法を考える会

高齢期作業療法を考える会とは

　作業療法士間のコミュニケーションや情報交換、ネットワーク作りを目的に参加者が何かを作り上げたり、何か新しい気付きや刺激を得て日々の臨床に役立てるような会となっております。初めての方もぜひお気軽にご参加下さい。

テーマ：“その人らしさ”に着目した事例検討会

高齢期領域で日々悩み、試行錯誤を繰り返しながら活躍されている作業療法士２名による事例検討会を開催いたします。作業を通じて“その人らしさ”を引き出し介入に至った事、違う角度からの介入方法等、様々な知見から一緒に考えてみませんか。

■浜松十字の園デイサービスみをつくし　　森　哲文さん

家族との連携により自宅での趣味活動を再獲得した認知症事例

～馴染みの「仕事」を通じて取り戻したミニ草履編み～

■介護老人保健施設　白梅ケアホーム　　小林直貴さん

本人の語りから興味のある作業である“畑仕事”を行い、意欲が向上し

施設入所の生活習慣に変化がみられた事例

■話題提供：高齢期領域で働く作業療法士のキャリアデザインについて

事例報告、研修会、研究などどのようにキャリアアップ、スキルアップをするか

経験談から考えてみましょう（話題提供者：栗田洋平、鈴木達也）

開催日：平成 29 年８月９日（水）　19：00～20：30

参加費：300 円（資料費）・学生無料、日本作業療法士協会生涯教育制度１ポイント付与

対象：高齢期の作業療法に関心がある作業療法士・作業療法学生

申し込み：高齢期作業療法を考える会ホームページ

http://koureikiot.wix.com/koureiki-ot　に PC または右の QR コードからアクセスし、参加申し込みフォームに必要事項を入力の上送信して下さい。

会　場：聖隷クリストファー大学　３号館 3203 教室

お車でお越しの際は第一駐車場にお願いします。

（黄色のボタンを押すことでゲートが開閉します）

連絡先：問い合わせ：事務局　E-mail：koureiki.ot@gmail.com

ホームページ